

参考資料-1

■登壇者プロフィール（敬称略・順不同）

<エール株式会社 取締役 篠田 真貴子>

社外人材によるオンライン1on1を通じて、組織改革を進める企業を支援している。2020年3月のエール参画以前は、日本長期信用銀行、マッキンゼー、ノバルティス、ネスレを経て、2008年～2018年ほぼ日（旧・東京糸井重里事務所）取締役CFO。退任後「ジョブレス」期間を約1年設けた。慶應義塾大学経済学部卒、米ペンシルバニア大ウォートン校MBA、ジョンズ・ホプキンス大国際関係論修士。（株）メルカリ社外取締役。経済産業省 人的資本経営の実現に向けた検討会 委員。人と組織の関係や女性活躍に関心を寄せ続けている。



<文部科学省初等中等教育局 教育課程課長 武藤 久慶>

平成12年文部科学省入省。初等中等教育局教育課程課等で研究開発学校や学習指導要領の改訂業務等に従事。人事院長期在外研究員としてHarvard Graduate School of Education、Boston College客員研究員を経て、平成22年から4年間北海道教育委員会に出向し、学校力の向上、基礎学力保障、事務職員の職域拡大、初任者研修改革などに取り組む。その後、初等中等教育企画課教育制度改革室長補佐として、小中一貫の制度化、学校規模適正化・小規模校活性化、夜間中学校の振興等を担当。外務省一等書記官、大臣官房総務課副長、学校デジタル化PTリーダー、修学支援・教材課長などを経て、令和6年4月より教育課程課長として次期学習指導要領の検討を担当している。



<関西学院大学総合政策学部 特別客員教授 小西 美穂>

早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了。1992年読売テレビ入社。大阪で社会部記者として活躍後、ロンドン特派員、政治部記者を経て、2006年日本テレビ入社。報道キャスター・解説委員に。討論番組の司会を務めた。2022年より現職。現代ジャーナリズムを教える講義はキャンパス史上最多履修者を記録。テレビのコメンテーターとして、「ミヤネ屋」などでも活躍中。著書に「3秒で心をつかみ10分で信頼させる聞き方・話し方」ほか。



<株式会社MEMORY LAB 代表取締役CEO 畑瀬 研斗>

高校を卒業後渡米。米国のニューヨーク州立大学オルバニー校にて脳神経科学と心理学専攻を修了。帰国後は理化学研究所客員研究員を経て、慶應義塾大学研究員に着任。2021年にMEMORY LABを設立。知の結集である論文ビッグデータを活用し、新規事業・研究開発を加速する『Memory AI』を運営。これまで研究者しかアクセスできなかった研究・技術情報を誰もが『簡単』『迅速』にアクセスできる世界を目指す。Forbes 30 Under 30 受賞



<株式会社フィラメント 取締役/クリエイティブディレクター 西沢 学>

Sony Computer Entertainment Inc.（現SIE）では『OPERATOR'S SIDE』『ニッポンのあそびで』でディレクターを務め、『torne(トルネ)™』ではクリエイティブディレクターとして累計150万台のヒットを達成。2013年より株式会社フィラメント取締役に就任。モバイルゲームやVR作品に限らず、エンターテインメントから実用ツールまで幅広いジャンルの作品をディレクションし、総合的なプロデュースを行っている。



<本件に関するお問い合わせ先>

官民合同シンポジウム事務局（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社内）

FAX: 03-6733-1028 メール: alba@murc.jp

<一般社団法人アルバ・エデュ 代表理事 竹内 明日香>

国内外の企業のプレゼンテーションを支援する傍ら、2014年に子どもの「話す力」の向上を目指す一般社団法人アルバ・エデュを設立。同社団では、6万人を超える受講者に話す力を高めるための研修、講演を行っているほか、一人一台端末で使えるAI組込みの対話型アプリの学校への提供を行っている。東京大学法学部卒業。公立小元PTA会長。二男一女の母。TOPPANホールディングス等、複数の企業で社外取締役を務める。著書に『すべての子どもに「話す力」を』（英治出版）ほか



<本件に関するお問い合わせ先>

官民合同シンポジウム事務局（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社内）

FAX: 03-6733-1028 メール: alba@murc.jp

参考資料-2

■一般社団法人アルバ・エデュについて

アルバ・エデュは、変化の激しい時代を生きる児童・生徒たちが、自己理解を深め自己効力感をもって未来を切り拓いていくために「話す力」を高める教育を全国に広げています。これまでに約64,000人の教員、子どもたちへの研修・授業実績があります。代表理事の竹内が、金融業界で海外投資家と日本企業をつなぐ仕事をする中で、「日本の優れた製品やサービスの良さが伝わっていない」という現実にも何度も直面してきました。「話す力」は小さな成功体験を積み上げることによって高めることができるという信念のもと、教室内の心理的安全性をも高めるプログラムを提供しています。

所在地：東京都文京区音羽1-17-11 花和ビル308号

設立：2014年12月

代表理事：竹内 明日香

URL：<https://www.alba-edu.org/>

■著書

『すべての子どもに「話す力」を』（英治出版）

<https://eijipress.co.jp/products/2308>



『99%の小学生は気づいていない!? 思いを伝える「話す力」』（Z会出版）
<https://www.zkai.co.jp/books/guide/id-5456/>



『話す力で未来をつくる～プレゼンアドバイザーが伝える 子どもの思考力 判断力 表現力を伸ばすチャレンジ～』（WAVE出版）

<https://www.wave-publishers.co.jp/books/9784866214795/>



<本件に関するお問い合わせ先>

官民合同シンポジウム事務局（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社内）

FAX: 03-6733-1028 メール：alba@murc.jp